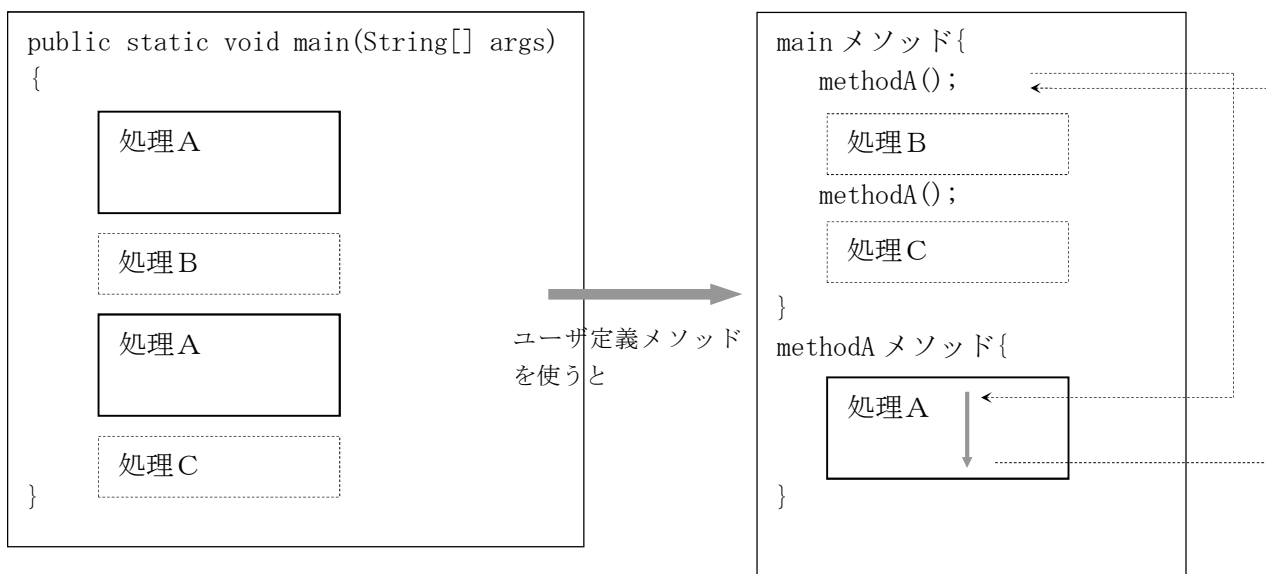


メソッドとは …… 一連の処理（手続き、機能）をブロックとしてまとめたもの

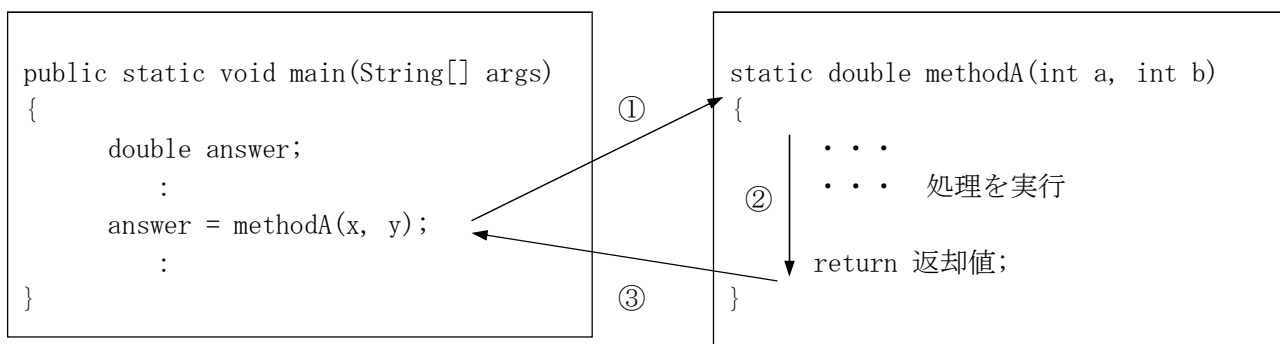
#### ◇ユーザ定義メソッド



#### ◇ユーザ定義メソッドの利点

- ①プログラム内の同一処理（機能）は1回記述すればよい  
(重複記述の回避、プログラムサイズの減少、メンテナンス（修正）の効率化)
- ②大規模プログラムにおける機能の分散化  
(個別翻訳が可能、開発効率の向上)
- ③機能の相互独立  
(外部の関数から変数や配列が独立)
- ④機能の共同利用  
(標準ライブラリ関数の利用など)

#### ◇ユーザ定義メソッドの呼び出し



- ①メソッドの呼び出し（x と y を実引数という）
- ②メソッドの本体を実行（a と b を仮引数という）
- ③return で main メソッドに戻る（値を返却する必要がない場合は return 文を省略できる）

#### ◇ユーザ定義メソッドの例 static 戻り値の型 メソッド名(引数 1, 引数 2…)

int add(int a, int b); → メソッド名は add、引数が 2 つ (int 型) で戻り値も int 型  
 void display(double x); → メソッド名は display、引数が 1 つ (double 型) で戻り値なし  
 void sort01(); → メソッド名は sort01、引数なし、戻り値なし